

日本語の文における類義語として（測る）と（計る）と（量る）同訓異字使用分析。

ジャカルタ国立大学

イコ・アウリア・プラバンダリ・サントソ

概要

A. はじめに

日本語において、使われている字は四つある。それは平仮名、カタカナ、漢字とローマ字である。（Sudjianto に Iwabuchi, 2007 : 56）によると漢字は、中国語からの一つの日本の字なので、漢字と呼ばれ、カンの国の字である。

漢字の読み方は訓読みと音読みがあり、異なる漢字で訓読みが同じだという動詞、名詞と形容詞は同訓異字と呼ばれている。（Kano et al, 2003:158-160）は同訓異字を分類されている。

1. 動詞からの同訓異字、例えば：
 - a. 会う、合う
 - b. 登る、昇る、上る
 - c. 変わる、代わる、換わる、替わる
 - d. 測る、計る、量る、図る、謀る
2. 名詞からの同訓異字、例えば：
 - a. 基、元、本、下
 - b. 皮、革、川
3. イ形容詞からの同訓異字、例えば：
 - a. 厚い、暑い、熱い
 - b. 早い、速い

一般的に外国語を学ぶ目的はその外国語尾を伝達手段ので、外国語の意味をよく知るはずである。しかし、同訓異字はたくさんあるので、どんな場合に、どうやって正しく使うか注意するべきである。例えば「測る、計る、量る」という動詞であり、インドネシア語では「mengukur」という意味である。「測る」、「計る」と「量る」の意味がよく似ているが、違うところもあって、日本語の文で換えられることも、換えられないこともあるので、使い時に問題になった。

本研究の目的は次のようである：

1. 日本語の文における「測る」、「計る」と「量る」という同訓異字の意味を検討すること。
2. 日本語の文における「測る」、「計る」と「量る」という同訓異字の使用類似を検討すること。
3. 日本語の文における「測る」、「計る」と「量る」という同訓異字の使用方相違点を検討すること。
4. 「測る」、「計る」と「量る」という同訓異字の類義語の関係を検討すること。

B. 研究方法

本研究は2016年6月から2017年の6月までジャカルタ国立大学の日本語学科で行われた。本研究では記述的な研究方法を用いた「測る」、「計る」と「量る」という同訓異字の意味や相違点、文において置き換えられるのかを説明した。本研究の方法は次のようである：

1. 研究対象を決めること。本研究の対象は「測る」、「計る」と「量る」という同訓異字の使用分析。
2. 文献を検討して関連理論を集めること。本研究は本、辞書、先行研究に書いてあるものを調べて関連理論を用いた。

3. 研究データを集めること。本研究のデータを集めるテクニックは記録テクニックを用いて、「測る」、「計る」と「量る」という同訓異字の実例を調べた。
4. 実例を分類すること。それは主体、対象、助詞、意味の成分、意味の種類をもとに分析した。
5. データを分析すること。本研究では主体、対象、助詞と意味の成分を用いて、分析した。
6. 分析したデータから研究の結論を書く。

C. 研究結果

本研究ではAsahi Digital 新聞 (www.asahi.com) と読売新聞 (www.yomiuri.co.jp) で取り上げられた45文を分析する。それは「測る」15文、「計る」15文、と「量る」15文である。筆者は三つの同訓異字の意味や相違点や方程式点や文で使用を知るために主体、対象、助詞、意味の成分、意味の種類をもとに分析した。

番	使用	測る	計る	量る
1.	高さをはかる(温度)	O	O	X
2.	高さをはかる(湿度)	O	O	X
3.	高さをはかる(放射)	O	O	X
4.	高さをはかる(効果)	O	X	X
5.	大きさをはかる	O	X	X
6.	はかる(比較)	O	X	X
7.	数える(時間)	X	O	X
8.	時間を決める	X	O	X

9.	時間をはかる	O	O	X
10.	時間を指す	X	O	X
11.	量を数える	X	O	X
12.	分量を数える	X	O	X
13.	比較する	X	O	O
14.	鮮明する	X	O	X
15.	速度をはかる	O	O	X
16.	容積をはかる	X	O	O
17.	分量をはかる	X	X	O
18.	重さをはかる	X	O	O

D. おわりに

研究結果と分析をともに「測る」と「計る」と「量る」という同訓異字についての結論が四つがあり、次のようである。

1. 測るには測量し、濃さをはかるし、量をはかる使う理論にない使用意味である。
計ると量るには隠喩意味を使う理論にない使用意味。
2. 「測る」と「計る」と「量る」の使用相違点。
測ると計るは数字で伝えと伝えなく、高さがある要素があり、速度があり、長さがあり、時間と関係がある文に用いる。計ると量るは数字で伝えと伝えなく、分量がある要素、隠喩意味を使う文に用いる。
3. 「測る」と「計る」と「量る」使用方程式点。
測るは量をはかるの文に使わなく、高さがある要素文に使う。
計るは粉の量をはかるの文に使わなく、時間がある要素文に使う。
量るは重さや分量や容積しかの文に使える。

4. 「測る」と「計る」と 「量る」類義語の関係。

測ると計るの類義語関係は示唆的特攻である。類義語が決めた文は 25 あり、13 文には測るは計るを換え、計るも測るを換える。類義語関係は強いである。計ると量るの類義語関係は示唆的特徴である。類義語が決めた文は 27 あり、11 文には計るは量るを換え、量るも計るを換える。しかし、類義語関係はよわいである。最後は、測ると量るの類義語関係は包摂関係である。類義語が決めた文は 26 あり、2 文には測るは量るを換え、量るも計るを換える。